

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年7月29日（木曜日）			開会	11:24	会議場所		別海町議会 議場			
				閉会	15:40						
委員の出欠	1 番	横田 保江	出席	6 番	大内 省吾	出席	7 番	木嶋 悦寛	出席		
	10 番	小林 敏之	出席	14 番	佐藤 初雄	出席					
出席説明員	総務部長			総務部次長兼総務課長			総合政策課長			ふるさと応援・情報化推進室長	
	浦山 吉人	出席		入倉 伸顕	出席		寺尾真太郎	出席		松本 博史	出席
	財政課長			税務課長			防災交通課長			尾岱沼支所長	
	角川 具哉	出席		伊藤 輝幸	出席		麻郷地 聡	出席		福原 義人	欠席
	西春別支所長			総務課主幹			総合政策課主幹			ふるさと応援・情報化推進室長代理	
	田村 康行	出席		齋藤 陽	欠席		皆川 学	出席		山田 哲哉	出席
	防災交通課主幹			総務課主査			総合政策課主査			財政課主査	
	深川 淳一	欠席		池田 大海	欠席		大森 圭介	欠席		佐藤 貴也	欠席
	財政課主査			税務課主査			税務課主査			防災交通課主査	
	戸野 晶雄	出席		伊藤 武史	欠席		高橋 克彦	出席		武田 聖士	出席
	防災交通課主査			西春別支所主査							
	相馬 儀彰	欠席		佐藤 政士	欠席						
	選挙管理委員会			書記長			書記				
	入倉 伸顕	出席		池田 大海	欠席						
	出納室			会計管理者			出納室長				
	中村 公一	欠席		佐々木いずみ	欠席						
	監査委員事務局			監査委員事務局長							
	千葉 宏	欠席									
	別海消防署			別海消防署副署長			別海消防署副署長兼予防課長				
	山田 勝人	欠席		山桑 貴光	欠席		西塚 隆幸	欠席			
	教育委員会			教育部長			教育部次長兼生涯学習課長他			指導主幹	
	山田 一志	出席		石川 誠	出席		相澤 要	出席		稲村 和典	出席
	指導参事			学務課長兼学校給食センター長			学校教育課長			中央公民館長	
	吉光寺 勝己	出席		宮本 栄一	出席		池田 卓也	出席		新堀 光行	出席
西公民館長			東公民館長			図書館長・郷土資料館長他			学校教育課主幹		
田村 康行	出席		福原 義人	欠席		堺 啓	欠席		堀込 美穂	出席	
生涯学習課主幹			中央公民館副館長			西公民館副館長			東公民館副館長		
戸田 博史	出席		小村 茂	欠席		木戸口 誠	欠席		立澤 雅彦	欠席	
郷土資料館主幹			学務課主査			学務課主査他			学校教育課主査		
石渡 一人	欠席		佐藤 亮	出席		大山 晋作	欠席		高津 寛人	出席	
生涯学習課主査他			生涯学習課主査			学校給食センター主査			図書館主査		
上杉 大洋	出席		恒川 敦史	欠席		平下 奈津子	欠席		吉田 美奈子	欠席	
委員外の出席	議長	西原 浩						合計	1名		
事務局職員	事務局長	小島 実		主任	小野 絵里			合計	2名		
傍聴者数	一般	0名		報道関係者	0名			合計	0名		

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 7番 木嶋	11:24 開会
	出席委員5名、委員外1名、会期1日
委員長 7番 木嶋	挨拶
	【総務部所管事務調査】
総務部長 浦山	挨拶及び概要説明
委員長 7番 木嶋	議事1 所管事務調査について
総務部長 浦山	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について
	・資料により説明
	・10月末に完了予定。
	・ワクチン供給は5箱を要求しているが半分以下しか供給されない。(全国的)
	・臨時交付金の幼稚園3園の空調設備設置や民間施設への補助は協議中。
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	(2) 防災対策の推進について (土砂災害警戒区域対策事業について)
財政課主査 戸野	・資料により説明
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 14番 佐藤	・約35,300㎡の土砂の受け入れ場所は、公募により決定したとのことだが、差支えなければ町内で処分したのか確認したい。
	・中春別地区になります。
財政課主査 戸野	・工事区域の隣接者から、払い下げ等の要望はないのか。
委員長 7番 木嶋	・近隣の土地所有者から要望はあるが、具体的には進んでいない。
財政課主査 戸野	・もう少しうまく調整して利用計画を、この地域この区域については地域のまちづくり、中心に考えていく、あとは働きかけてこの不規則な部分の土地については、払い下げを考えていくとかっていうそういう計画を早く出した方がいいのかなと思うが、どう考えているのか。
委員長 7番 木嶋	・跡地の計画については、工事の完了後に売り払いをしたりとか、そのような形では進めることも今後早めに検討はしたいと考えている。
	・管理の問題も出てくると思いますので、早急に計画を立てて、所管を定めていくことは大事だと思いますので、お願いしたい。
	・他に質疑あるか。
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	(2) 防災対策の推進について (避難情報の改正について)
防災交通課主査 武田	・資料により説明
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	12:03 休憩
委員長 7番 木嶋	13:01 再開
委員長 7番 木嶋	(2) 防災対策の推進について (津波浸水想定・津波災害警戒区域について)
防災交通課主査 武田	・資料により説明
委員長 7番 木嶋	・今、口頭で説明していただき数字について、データとしていただければと思いますので、皆さんよろしいですね。
	・了承
委員長 7番 木嶋	・それでは、データ要求させていただきます。
	・後ほどで結構ですので、よろしくお願いいたします。
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 10番 小林	・例えば戸春別とかそういうところに津波が来た場合、何分以内にその地区の人たちに連絡がつくのか。
	それと、例えば、戸春別の地区以外の床丹でもどこでも、高齢者が何名くらいいるのか把握しているか。
防災交通課主査 武田	・防災行政無線については、地震発生直後、津波警報が出た段階で瞬時に流れるよ

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>うになっていますので、1番最初の初動につきましては、地震発生直後というふうにご考慮をいただいております。</p> <p>その後の情報につきましては、適宜職員であったり、自動起動による放送がずっと鳴り続けるようなイメージです。</p> <p>高齢者については、福祉部局で取扱いをしまして、各町内会に年2回名簿を配布して、高齢者の方たちをサポートするような取り組みを進めている。</p>
委員 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に名簿を配布しているということだが、個人情報の取扱いは。
防災交通課主査 武田	<ul style="list-style-type: none"> ・名簿を作成する際に、ご本人の同意を得ていると聞いている。
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの作成について、以前から指摘させていただいていることだが、浸水区域のレイヤー表示が非常にドットが荒く見えにくい。特に海岸部については非常にデリケートな部分だと思うが、今回の作成に伴いどのように考えているのか。 <p>それから、津波の浸水高が今回変わってきていると思うが、変更に伴い避難所の見直しや避難経路の見直しについての考え方は。</p>
防災交通課主査 武田	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの表示の仕方については、これまでも御指摘いただいた中で、今回のハザードマップの作成に当たっては、紙面については難しいが、ウェブ版を作成する中で、解消していければいいかなというふうにご考慮している。 <p>避難所の見直しについては、今回の数字は観測地点が少し変わってきているため、前回の数字で一概に比較するのは難しい。</p> <p>今後、基準水位というものが出た時に、どのぐらいの高さになっているかを見極めながら、今後検討していくことになる。</p> <p>今は、避難所の見直しについて回答はできないが、間違いなく検討していかなければならないと考えている。</p>
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・観測地点については、道からもっと細かい情報は出てくるのか。 <p>浸水区域のレイヤー表示の件については、ある程度GISを使ってやれば地図データがある中で標高から全て出るので、浸水区域を、ある程度もっと細かく、実際の状況に近づけることはできるはず。</p> <p>限られた予算中でできるかどうかというだけの話なのかなという思うので、そのあたりは住民の利益につながってくるので、そこをやっぱり考えてほしい。</p>
防災交通課主査 武田	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、細かな数字なんですけれども、今後、5メートルメッシュで出てくる。 <p>その5メートルメッシュの区域の中で1番高い数字が、四角の中に表示されるということになる。イメージとしては、5メートルの表示の中に、1番高いところが3メートルであれば3.0、隣のメッシュで1番高いところが2.9であれば2.9というふうにご考慮に、この5メートルメッシュの間隔での数値というのは、その基準推移の中で数値が示されるので、避難場所がある場所のポイントについても、どのぐらいそのメッシュの中で、高さが上がるかというのは目に見て数値化されることになっている。</p> <p>先ほどの地図情報を使った表示なんですけれども、その5メートルメッシュのことにも関連するんですが、やはり5メートルのメッシュ間隔で数字を表せますけれども、ピンポイントでの数値というのはなかなか難しい、本当に一番詳細なのが5メートルメッシュの間隔の高さなので、最大限できてもその5メートルメッシュの中での色分けという形になるかなとご考慮していますが、御指摘のあった内容については、今後の検討材料として、できるだけ地図情報を使いながら、しっかりと進めていきたいというふうにご考慮している。</p>
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・お願いしたいと思う。 ・他に質疑あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし
委員長 7番 木嶋	<p>(3) ふるさと応援制度推進事業について</p>
ふるさと応援・情報化推進室長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
委員長 7番 木嶋	<p>質疑</p>
委員 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に努力されて何倍も伸びてるということで、どの町村も似たり寄つたりのことをやっているとご考慮が、コロナ禍ということで町内事業者の拡大も大事かなとご考慮。 ・うちの町にはいろんなことを確保してやってる方もおりますし、いろんな事業なんかもそうですが、いいものを作り個人で売買して都内に出している。

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>まだこのことが町民の隅々まで伝わっていないと思う。</p> <p>うちの町内の中の宣伝もある程度大事かなと思うんで、地元で足腰の強い宣伝も必要かなと思う。</p>
ふるさと応援・情報化推進室長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸地区以外の町内事業者さんには、こちら側としても脈がありそうだなと思ったら、声掛けをしているが、今後、一層気を払って取り組んでいきたいと思います。
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・町外、道外へのいろんな飲食店との連携でキャンペーン的にメニューを作ったりしてと思うが、食材の関係もあって1年間通していくのは難しい。
	<p>だけど、それを何らかの形で1年間通してあちこちで展開していくのは必要なのかなとは思いますが、どのように飲食店との連携というのを考えているのか。</p>
ふるさと応援・情報化推進室長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の場合は、食材の仕入れ等もあり、なかなかグランドメニューにして通年で取り組むというのは非常に簡単ではないことは承知している。
	<p>今は、飲食店から求められたら、冷凍のあさり等を納品できるように等、通年で食材が提供できるような取り組みもやっている。</p> <p>飲食店のニーズを聞きながら、研究を進めていきたい。</p>
委員 6番 大内	<ul style="list-style-type: none"> ・返品品の関係って、やはり多くのお金を集めることが大事だから、問題は商品だと思っので、5万円や10万円の商品があってもいいと思う。
	<p>そういうものを開発していかなければ、やはり業として数字が上がっていかない。</p> <p>例えば、秋サケだとふるさとの寄付金してくれた人の考え方としては、寄付したから商品がすぐ届くわけではないから、12月を目途にやってくると思う。</p> <p>そうした時に、ちょっと高額なものを少し用意してもいいのではないかなと思うがどう考えているか。</p>
ふるさと応援・情報化推進室長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・実は考えております。
	<p>議員が言われたことはすごく大事で、前回の委員会でお話したとおり、何人見ていただくか、見た人が寄付したいと思うかどうかと、それから単価の掛け算になる。</p> <p>やはり単価がどれだけ高いかというのが重要になってきて、正直、別海町の寄付単価は前期全国平均から比べるとちょっと低い。</p> <p>それで、12月におせち料理を返品品として登録できるように、現在何社かが準備を進めているところで、3万円とか5万円とか6万円のおせち料理を用意する予定です。</p>
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・他に質疑あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし
委員長 7番 木嶋	<p>(4) 別海町お試し移住住宅整備について</p>
総合政策課主幹 皆川	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
委員長 7番 木嶋	<p>質疑</p>
委員 6番 大内	<ul style="list-style-type: none"> ・私が思うに今の人達は、結構やっぱり高級志向なんですよ。 <p>何か用意したからそこに住むかというのは、なかなか難しい部分もあるのかなと思う。</p> <p>高級志向の感覚の中でいくと、やっぱりコンドミニアム的なやつでないとなかなか住んでこないと思う。</p> <p>一つ発案ですけどね、海の方とそれから町の近くと、そういうところで敷地を用意して、建設業協会と協議して、ちょっと住んでもいいかなというような感じの気持ちを持てるような建物を建てて、役場もちょっと幾らか助成しながら、いくなればハウスメーカーの展示場に近しいようなものの考えでやっていく発想があってもいいんじゃないかと思うが、いかがでしょうか。</p> <p>移住定住という観点からいくとそういう発想も持つべきかなというふうに思ったりもする。</p>
総合政策課長 寺尾	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的には、そういうことも視野に入れてはいるが、具体的には今年の事業をとりあえずやっていこうというスタンスで進めている。 <p>先ほど、ふるさと応援・情報化推進室での取り組みにあったように、PRの基盤というか、別海町を知ってもらうための土壌をふるさと応援を通して作ってもらって、そこから食に興味ある人がクリックしてくるでしょうけども、それと一緒に別海町はどんなところだろうという興味がある人がクリックしてこの移住定住の話になった時に、ひとまず今年は移住定住のお試し住宅を作っている。</p> <p>ハードだけを用意するのではなく、ソフト的な部分で別海町に来るとどんな生活ができるんだということを動画配信等とかも通じながら、そういうことをイメージしてもらいつつ、どのぐら</p>

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

		<p>いのニーズがあるのか、まず把握したいというのが現状にはある。</p> <p>その一歩先に進んだ時に、ふるさと納税の寄付金などを活用しながら、海側の魅力ですとか、山側の魅力、あと市街地に住んでコミュニケーションとりながら住みたいという方もいるでしょうし、実はこっそり孤独に住みたいという方もいる、ロケーションがいいところで住みたいとか、いろんなこういう移住に対するニーズは個々それぞれあると思うので、そういうことも大切にいろいろニーズ把握しながら、実際問題、尾岱沼の方にもそういう移住定住の体験ができるような住宅あったらいいんじゃないかというお声も既にいただいている部分もありますので、それらも踏まえて、基本的に今回の入り口は老朽化した住宅の再利用というところを移住住宅というところで活用していくという入り口ではあるんですけども、実際に移住定住のそういう施策に向かって行くときには、議員が御提案してくれた部分については、具体的に今必ずやりますとはお答えできませんけれども、方向性としては十分に考えられる施策としては当課のほうでは認識しているところです。</p>
委員	6番 大内	<p>・人を呼び込むためには、やっぱり発想の転換もある程度必要だと思う。</p> <p>だから、やっぱりいろいろ模索しながら、そういうふうな考え方の中で、模索しながらやるべきだというふうに思ったりもしている。</p> <p>回答は知らない。</p>
委員長	7番 木嶋	<p>・利用日数については、どの程度を想定しているのか。</p> <p>管理をどのようにやっていくのか。</p>
総合政策課主幹	皆川	<p>・想定している日数は、1週間前後から1カ月程度を考えている。</p> <p>管理については、清掃とかについては清掃業者を使ったりしてこうと考えており、実際の運営管理については、地域おこし協力隊の編成体で管理していきたいと考えております。</p>
委員長	7番 木嶋	<p>・他に質疑あるか。</p>
委員	一同	<p>・質疑なし</p>
委員長	7番 木嶋	<p>その他 令和2年度町税徴収実績について</p>
税務課長	伊藤	<p>・資料により説明</p>
委員長	7番 木嶋	<p>質疑</p>
委員	14番 佐藤	<p>・軽自動車税が低い要因は。</p>
税務課長	伊藤	<p>・車検が伴う軽自動車については、ほぼ100%に近い数字で納税されている。</p> <p>ただ、農業用の社用車でありますとか、払わなくても不都合が出ないような車種はやはり存在するのは事実ですので、そちらについての御理解がまだちょっと高まっていないところがあるのかなということも一因かと思っている。</p>
委員	14番 佐藤	<p>・抹消の手続とかしていないとかはないのか。</p>
税務課長	伊藤	<p>・おっしゃられるとおりで、そういうケースがある。</p> <p>抹消する時にはナンバーを返していただくことが大原則でありますけども、中には雑品屋に引き取ってもらって何年も前からないという事例がやはり出てくることは事実。</p> <p>役場としては、4月1日に登録されているものはいただきますということですが、次の年はなければならないという証拠見せてくださいというようなこともありますけれども、次回に向けて抹消していくというケースも発生している。</p>
委員長	7番 木嶋	<p>総務部 14:23 終了 休憩</p>
		<p>14:36 再開</p>
委員長	7番 木嶋	<p>挨拶</p>
		<p>【教育委員会所管事務調査】</p>
教育部長	山田	<p>挨拶及び概要説明</p>
委員長	7番 木嶋	<p>議事1 所管事務調査について</p>
教育部長	山田	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策について</p>
		<p>・資料により説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校職員等ワクチン2回目 8月11日から13日に実施予定。 ・町内中学高校生ワクチン1回目 7月30日、8月1日、7日、8日に実施予定。2回目は3週間後。 ・町外中学高校生ワクチン1回目 8月7日、8日に実施予定。

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>2回目は3週間後。</p> <ul style="list-style-type: none"> 都合により申込できなかった生徒を対象に、8月28日、29日で96名の枠を設け希望者に接種を行うことで、保健課、病院と協議を進めている。
委員長 7番 木嶋	質疑
	<ul style="list-style-type: none"> また北海道にまん延防止等重点措置が適用になりそうだが、教育関係の施設について前回と同じ状況なのか、新たな取り組みをするのか確認したい。
教育部長 山田	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には、前回のまん延防止等重点措置の時と同様の対応になるが、別海町内の感染状況等を十分に鑑みながら、対応を検討していきたいと考えており、庁内連絡会議の中でもしっかり議論した上で、決定していきたいと考えている。
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> 質疑なし
委員長 7番 木嶋	(2) 特別支援教育の推進について
教育委員会指導参事 吉光寺	<ul style="list-style-type: none"> 資料により説明
委員長 7番 木嶋	質疑
	<ul style="list-style-type: none"> 障がい等の支援連携体制の整備だとかってということが事業化されて、理想に近づいていってるなっていうのは実感できる。 ただ、やっぱり現場の中でそれが伴っているかというとなかなかそうじゃないことも当然あると思います。 教材の選び方であったりだとか、そうした配慮っていうのは、今はかなり改善されてきている状況ではあるんだけど、初めからそういうことを考えていくっていうことが必要なのかと。 先程の説明で、福祉との連携の中で、いろんな視点を持っていくってということが初めから求められているんじゃないかなっていうふうに思うので、そのあたりをどう対応していくのかっていうことちょっと何かお考えあれば。
教育委員会指導参事 吉光寺	<ul style="list-style-type: none"> 別海町の各校の取り組みを伺わせていただいた中で、先生方の研修の仕方等かなり具体的な手だてを本町では、各校において打っているということがわかりました。 なので、各校で意識的に子供たちの交流だけでなく、ある子供に対しての協議を校内にいる先生方でみんなで協議をするような場を設けている学校も多い。 そういったところで理解が深まっていき、解消されていくのかなと思っております。 こういった事例を各校に周知する中で、体制をしっかり組んでもらいたいなというふうに思っております。
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> 質疑なし
委員長 7番 木嶋	(3) いじめ・不登校問題対策事業について
教育委員会指導参事 吉光寺	<ul style="list-style-type: none"> 資料により説明
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> 子供だけの責任ではなく、家庭の環境も若干影響してるのかなと思うが。 確かに、家庭状況が変わってきているということも大きいと思う。 ただ、各学校は保護者への教育ということもしっかりと考えてってくれています。 例えば、外部講師を招聘して、保護者向けの教育の機会をちゃんと設けたりしている。 そういったところで、保護者の意識も大分変わってきてくれてはいると思いますが、どうしても、昔と違って様々な環境の家庭があるという中で、家庭だけではどうにもならないという家庭がたくさんある。そういったところはやはりシステムとして、行政とかで措置をしていかないと子供が救われないと、残念ながらそういう現状がございます。 そこで、福祉課ですとか児童相談所等とも連携して、本町においても取り組みを実施しているところです。 要保護対策連絡協議会というのがございまして、そういった中で連携を深めながら、教育だけではそれこそどうにもならない部分を、福祉と協力しながら進めているのが現状。
委員長 7番 木嶋	<ul style="list-style-type: none"> 不登校という概念というのは、今はICTの進化によって、例えばGIGAスクール構想もそこを含んでると思う。 不登校等を考えるのかそれとも不登校なんだけど在宅で勉強もできるということも当然あるので、先ほどの特別支援にもありましたけど、そういうことをある程度進めていくってこと

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>も、それであればフォローもきちんとしていくと。</p> <p>教育委員会、学校、保護者も含めてもし機会があれば、話していけるような機会がもてればいいなというふうには、すごく思っている。</p> <p>その辺の何か動きとか考えとかあれば。</p>
教育委員会指導参事 吉光寺	<p>・不登校にG I G Aスクール構想、非常にマッチしてるところがあって、不登校じゃなくても町全体で、家庭への持ち帰りができるように順次準備を進めているところ。</p> <p>今、町内何校かにおいて、先行的に実証実験という形で持ち帰りをしてもらって、どういった問題点があるかとか、家庭とどう連携したらいいかとかっていうの洗い出している。</p> <p>その中で、その先のこととして、不登校傾向の子にタブレットで授業に参加できるような体制がとれないかということも視野に入れているところ。</p> <p>岐阜県にかなり先進的にG I G A的なことに取り組んでいる学校があり、コロナ禍で自宅学習になってしまった期間が突然やってきた時に、まずタブレット持ち帰りさせたんですね。</p> <p>在宅で子供たち授業を受けたんですが、その時に何と不登校だった子が一緒に授業に入り込んできた。</p> <p>ただ、さすがに画面に顔は出さなかったですけども、一緒に授業を受けたという事例があり、ものすごく可能性を感じている。</p> <p>そのところも含めてですね、いろんな可能性探りながら進めていきたいと考えている。</p>
委員長 7番 木嶋	・他に質疑あるか。
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	(4) 地域文化の振興について
生涯学習課主幹 戸田	・資料により説明
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	その他 生涯学習センター「みなくる」の建設等進捗状況について
生涯学習センター建設準備室長 石川	<p>・現在ですが、足場のほうが3階屋上の部分はなくなってしまっていて、1階2階の部分だけ足場がかかっている状況。</p> <p>施設の工事と並行しまして、北側の駐車場を現在整備しており、11月で完了する予定。</p> <p>なお、北側の駐車台数は37台で、そのうち障がい用が4台という設計です。</p> <p>そして、11月に条例等の説明をしたいと考えております。</p> <p>12月には、生涯学習センターが完成予定。</p> <p>1月に議会等への内覧会を予定。</p> <p>場合によっては、議会等の内覧会の前に、常任委員会の内覧会も検討したい。</p> <p>2月に、文化団体と住民の内覧会を検討している。</p> <p>1月から3月までの間に、備品等の搬入及び引っ越しを実施予定。</p> <p>4月にプレオープンということで、正面の駐車場はまだできておりませんが、先ほど申し上げたとおり、北側の駐車場のみ運用して、貸し館と事業等は実施できますので、プレオープンという形で考えている。</p> <p>7月から南側の駐車場の工事開始し、10月完成予定。</p> <p>10月から11月に間に、フルオープンということで、式典及び記念事業を予定。</p> <p>なお、式典等においては、町政施行50周年事業、友好都市サミット、そして記念事業を予定。記念事業として現在進めているのは、自衛隊の音楽隊コンサート。</p> <p>なお、50周年事業については総務課、サミットについては総合政策課、自衛隊のコンサートについては中央公民館が担当ということで進めている。</p>
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 一同	・質疑なし
委員長 7番 木嶋	その他 奥行臼駅通所の来館状況について
生涯学習センター建設準備室長 石川	<p>・来所者数 5月181名、6月131名、7月214名。</p> <p>徐々に人数は増加していると思われ、来所者の内訳は道外の方が多い。</p> <p>今後も感染対策を徹底しながら開所していく。</p>
委員長 7番 木嶋	質疑

令和3年第6回総務文教常任委員会 要点記録

委員	一同	・質疑なし
委員長	7番 木嶋	その他 第68回写真道展巡回展について
中央公民館長	新堀	・北海道新聞社北海道写真協会主催で、5月の中旬に札幌市内で展示後、来年の1月まで本町を含む道内14か所で巡回展を開催する予定。 本町では、中央公民館を会場に7月29日から8月1日までの4日間。 時間は午前9時から午後5時まで、入場料は無料となっている。 内容については、第1部 自由、第2部 観光産業、第3部 ネイチャー、第4部 学生。 道内各地から寄せられた作品の中から、入選作品を展示している。 別海町の方はいないが、根室市、中標津町の方が入賞している。
委員長	7番 木嶋	質疑
委員	一同	・質疑なし
委員長	7番 木嶋	閉会挨拶
		15:40 閉会